

多賀城民報

2014年6月20日 第967号

日本共産党
多賀城市議団
 多賀城市留分谷一丁目11番23号
 代表(364)3222
 FAX(309)3910

◆弁護士による法律相談

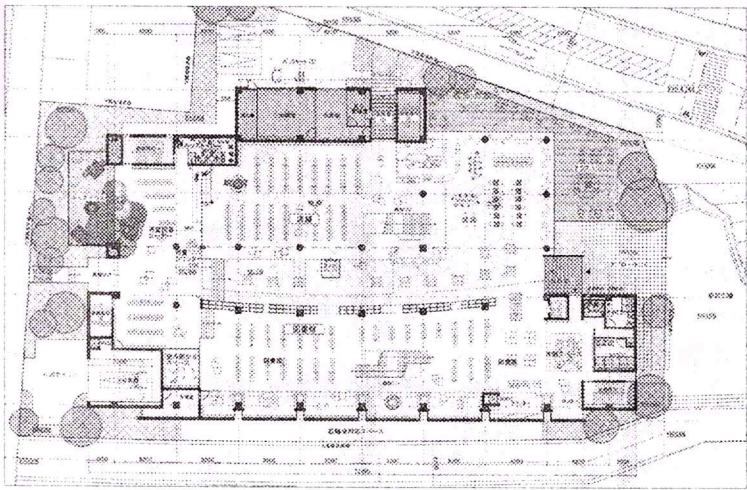
◆申込 電話で予約して下さい。
 ◆電話 364-3222
 ◆相談日 7月9日(水) 7月18日(木)
 ◆時間 午後1:30~
 ◆場所 旧阿部福商店となり塩釜県民の会事務所

◆議員による暮らしの相談

電話
 藤原益栄議員 368-6623
 070-6497-6623
 佐藤恵子議員 367-0182
 090-2027-9884
 柳原きよし議員 368-1883
 090-2605-4984
 戸津川はるみ議員 090-7528-2075

多賀城市議会 6/13 市立図書館の指定管理者を

CCCに可決!



藤原ますえい市議が反対の討論

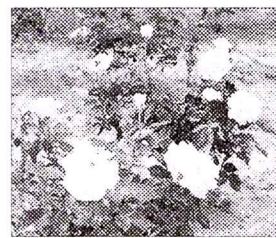
6月13日夜、新多賀城市立図書館の指定管理者をCCC(カルチュアール・コンビニエンス・クラブ)とする議案が議会に付され、自民・公明等の多数で可決されました。反対は日本共産党市議団4名と竹谷英昭・昌浦泰巳両市議の6氏でした。討論にたった藤原市議は「初めからCCCありきの公平性・透明性に欠ける異常な選択」と批判しました。

藤原ますえい市議の討論は以下のとおりです。

市民からは意見を聞かず、CCC丸投げの新図書館計画

住民の負担で運営される行政には、公平性と透明性が求められます。しかし多賀城市は今日までの一年間、それについて反するやり方ですすめてまいりました。

第一に、市民の図書館を造るといふのに、昨年12月から本年1月にかけて、子どもたちからは意見を聞きませんが、住民の意見(ハブリック・コメント)はごまかす最後まで求めませんでした。



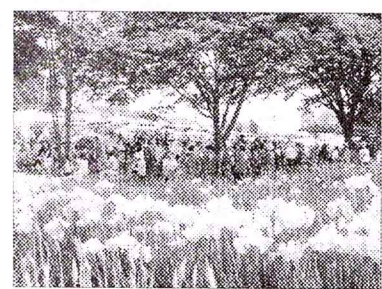
必要な検討もせず非公募でCCCありきの選定

第二に、本市は「指定管理者の指定は公募により行うことを原則とする」(多賀城市図書館協議会等十分意見を聞いてきた)としています。しかし、本年の4月9日段階でも「(指定管理後の図書館)市の職員は何人くらいなのでしょうか」「図書館協議会、「A棟が(すべて)図書館だと思っていた」(社会教育委員会)という発言があったように、市教委は丁寧な説明はせず、十分に意見を聞いてきたというのも事実ではありません。

第三に、本市は「指定管理者の指定は公募により行うことを原則とする」(多賀城市図書館協議会等十分意見を聞いてきた)としています。しかし、本年の4月9日段階でも「(指定管理後の図書館)市の職員は何人くらいなのでしょうか」「図書館協議会、「A棟が(すべて)図書館だと思っていた」(社会教育委員会)という発言があったように、市教委は丁寧な説明はせず、十分に意見を聞いてきたというのも事実ではありません。

「Tカードの問題です。もっとも混雑するであろう駅北ビル一階の商業施設に(設計上)トイレが設置されていない問題を指摘してきましたが、いまだ明確な回答が

「Tカードの問題です。もっとも混雑するであろう駅北ビル一階の商業施設に(設計上)トイレが設置されていない問題を指摘してきましたが、いまだ明確な回答が



「Tカードの発行作業は図書館ではない」との明確な回答があったことは一歩前進です。しかし、Tカード会員になれば氏名・生年月日・性別・住所・電話番号等の個人情報やCCCが管理し、それに図書館利用者を結びつけるので、結果として図書館利用者名簿をCCCに差し出すこととなります。これは行政としてやるべきことではなく、図書館でTカードを使用するべきではありません。

以上、検討すべきことが検討されないまま、最初からCCCありきの不透明・不公平な選定であったことを指摘し反対の討論といたします。

東風城月

昔よりのみ置ける歌枕多
 く語り伝ふといへども…
 …ここに至りて疑ひなき
 千歳の記念、今眼前に
 古人の心を感ず。行脚の一徳、
 存命の喜び、羈旅の勞を忘れて、
 涙も落つるはかりなり▼ご存じ
 『おくのほそ道』の「壺の碑」
 の部分。芭蕉は元禄二年五月
 八日(現在暦1689年6月
 24日)巳ノ刻(午前9時頃)
 国分町を出、未ノ刻(午後2時
 20分頃)塩竈神社の裏坂につ
 いた。だから多賀城碑を前にし
 たのは午後1時頃だろ。▼24
 日から第26回「多賀城あやめ
 まつり」が始まる。「まつりは
 芭蕉が多賀城を訪れた24日か
 らに…」と提起したのは齊藤規
 夫さんだった。一時開花が早ま
 り「まつり」の開始も早まった
 がまた戻したようだ▼6月は陸
 奥領の『おくのほそ道』の月。
 芭蕉一行が白河を越えたのが6
 月7日。平泉を6月29日に巡
 り、30日は岩出山泊。このあ
 と出羽領に入り尾花沢に11日
 間も逗留した。だから「6月は
 …」は理解いただけるだろう▼
 私は若いころ「せめて陸奥領だ
 けでも、芭蕉が立ったその日そ
 の時刻に自分も立ちたい」と、
 白河、岩沼、石巻等に車を飛ば
 したことがある。だが徐々に時
 間が取れなくなった。最近ほ
 『おくのほそ道』を読み月…